

ユーザーと一緒に
カラマツ650本植林
ゼストシステム

【旭川】ゼストシステム(本社・旭川)は15日、旭川市雨紛の山林で「環境イニシアティブ植林」を行った。同社が製作する安全掲示板などの対象商品を購入またはレンタ



ルすることや付与されるポイント分を顧客に代わって植林する「植林プロジェクト」の一環で、昨年が続いて今回が2回目。

2008年度の植林予定は約1万本。このうち環境意識を広める効果を狙ってユーザーに参加を呼び掛けた今回の植林ではカラマツの苗木650本を用意。建設業者や取引企業、同社職員約40人が、澄み切った空気の中で植樹に汗を流し、苗木の前に立てられた企業名・現場名入りのプレートと一緒に記念撮影した11写真。

安井文昭社長は「企業として地球環境対策に取り組んでいる」ことに胸を張り、会社のPRにも役立ててもらいたい」とあいさつした。